

TEL

026-272-9201

WEB

<http://yashiro.jpn.org/附属中活動/>



6月

本年度の学校パンフレットがありますので、ご入用の方は、ご連絡ください。

学校再開後の様子 ～学校の新しい生活様式で～

▶休校期間(本校では、在宅学習期間)が明け、6月1日より学校生活が再開されました。久しぶりに友達に会った生徒は、やはりうれしそう。「学校の新しい生活様式」に沿い、感染拡大防止を徹底しつつ、学校

生活を楽しんだ6月でした▶登校時は、手指消毒を行っています。
▶英語と数学は、少人数学習を取り入れているため、間隔をあけて授業ができます▶オンライン学習ではできなかった技術の木工の授業。自

分たちの生活に必要な物を作っています。今回は、更衣室を広く使うための荷物置き台を制作▶図書館も感染症対策が施されています。1年生もオリエンテーションを行い、多くの生徒が本を借りています。



中1 英語



中2 技術



オンラインと対面とのHV化 ～「学び」を豊かに～

▶学校再開後のオンライン学習について、本校では次のように考えています。

①第2波、3波が来たときにも学びを止めないため。
(学力保障の理由)



②オンライン学習でしかできない学びを創造し、子供の学びを容易にするため。
(特長推進の理由)

③これまでの教育とオンライン学習とのハイブリット化により、子供の学びをさらに豊かに創造するため。
(学習創造の理由)

「オンラインによる学びを止めない
オンラインによって学びを創る」

▶これからも対面学習とオンライン学習のHV化(ハイブリット化)により、より豊かな「学び」の場を探っていきます。

⇒詳細はhttp://yashiro.jpn.org/附属中活動/?action=common_download_main&upload_id=6824

6月17日(木) 1学年オンライン学習日

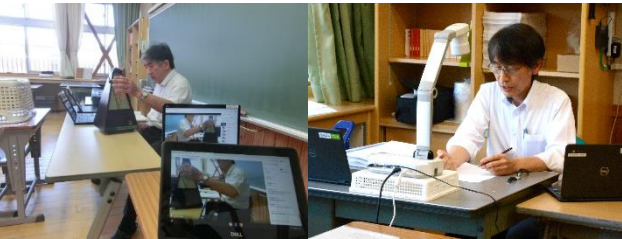
(生徒アンケートより)

▶17日、1年生の音楽や美術の授業も予定どおり、オンライン学習日となりました。通常日課と同じ教科をオンラインで行いました。

朝からだだったので、生活リズムも崩さず、学習やコミュニケーションもとれたからよかったです。また、体調の悪い人でも参加できるからいいです。

(保護者アンケートより)

疲労もみられていたので、この時期に設けてもらい良かったと思います。また授業参観が行えていないため子供の授業に対する姿勢、勉強に対する気持ちが少しですがオンライン学習を見学し伺え良かった。



【学年だより等】

6月5日(金)より運用開始
▶学年だよりをGoogle Classroomにアップする。家庭で読む。

【オンライン健康観察】

6月8日(月)から運用開始
▶登校前に保護者の方と検温及び健康観察をし、Googleフォームにて、回答を送信する。

【画像等付きオンライン生活記録】

6月8日(月)より運用開始
▶毎週月曜日提出の生活記録をオンライン生活記録とする。
*月曜日の朝7時までに、Googleフォームにて回答(生活記録)を送信する。
*週末の画像やパワーポイント、PDFなどを添付する。

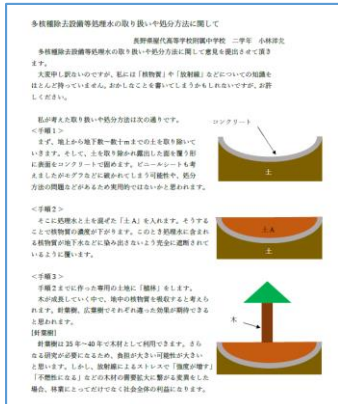
【教科の質問コーナー】

6月10日(水)より運用開始
▶各学年の教科のクラスルームに質問コーナーを設置。そこに質問や疑問を投稿。友だちの中でアドバイスできる人はアドバイスを行う。教科担任は、質問の様子を確認し、授業で扱ったり、個別に回答したりする。



GMLシート (ごちゃまゼラーニングシート：自学ノート) や オンライン生活記録を紹介 ~自らの学びを創る~

自分の持った課題を、自分なりの調べ、まとめ、発信する。そんな探究的な家庭学習の様子を紹介します。



2年生

経産省の資源エネルギー庁の意見公募に、自分の意見をA4 5枚にまとめ、応募しました。

資源エネルギー庁のホームページを見ていたら、おもしろく、どんどんはまっていったそう。小学校の時は大槌町に行って終わりだったけど、今回は関心をもってまとめられたとのこと。高1の一人一研究並みのできです。すばらしいですね！

⇒詳細は、http://yashiro.jpn.org/joseln3y8-76/#_76

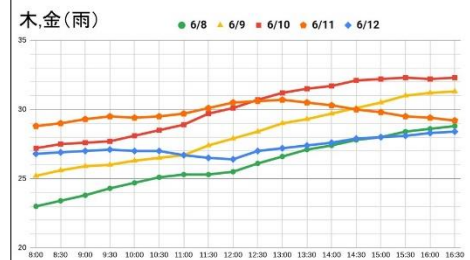
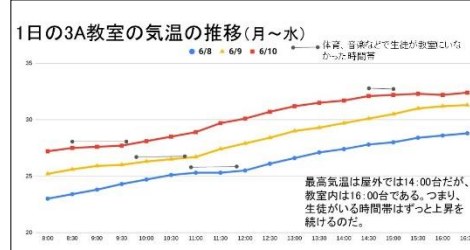
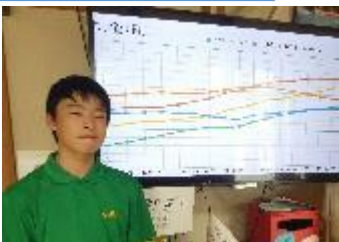


3年生

教室の気温を調べ、その上昇の様子をまとめました。

夕方の気温が翌朝になっても下がらない「余熱現象」(生徒作成の言葉)があることをはっきりさせました。これはパワーポイントで製作されていますが、PDFにしたものを県教育委員会にも提出し、学びの在り方について高い評価をもらいました。

⇒詳細は、http://yashiro.jpn.org/jo408enbg-152/#_152



1年生

自宅で梅シロップを作った様子をパワーポイントにまとめました。

その時のオンライン生活記録を紹介しします。

「この土日で、自家製梅シロップの作り方についてパワーポイントにまとめました。使うのは初めてだったので、かなり時間がかかりました。しかし、pcの使い方も学べたし、何より、「我が家の味」の作り方を改めて知ることができました。素人が作ったもので見にくいところもあるかと思いますが、宜しくお願いします。」

⇒詳細は、http://yashiro.jpn.org/joi3d7egf-76/#_76



3. 作り方

- 梅を傷つけないように気を付けて、流水で洗う。この時、梅の産毛が水をはじき、周りに空気の層ができる。(右写真)とても美しい光景です。
 - アジ抜きのため、梅を3時間ほど水につける。(我が家の場合)
 - 水から上げた梅をザルに広げ、自然に乾かす。
 - 綺麗な布巾を使って、梅に残った水分をふき取る。(水気は敵！)
 - 梅のひり口のホコリを、竹串で取り除く。
- 梅の下準備は完成！
- 瓶は熱湯やアルコールで消毒しておく。



部分日食を撮影

6月21日の部分日食を天気が良くなかった中にもかかわらず撮影し、オンラインで送信してくれた生徒がいます。⇒詳細は、http://yashiro.jpn.org/jof9I5j2c-76/#_76



(3年生) 今日の午後17時53分頃家で部分日食を見ることが出来ました。前に金環日食を見たときに使用した日食グラスがあったので、それを利用して何とか写真も撮ることが出来ました。(撮ることが出来たものの遠い・暗いためピントがあまり合っていないです。すみません)太陽の左側がうっすらと欠けていてとても綺麗でした。

日食は平安時代から続いているビッグイベントなので、昔の人も同じ物を見ていたのかなあ〜と何だか不思議な気持ちになりました。次にいつ日食・部分日食を見れるかわからないので今日この景色をしっかりと目に焼き付けておきたいなと思います。

(2年生) 日曜日の4:00ごろから部分日食が見えました。なかなか準備ができなくて、遮光版を用意しぎりぎりで見ました。見えないのではないかと心配したけれどよく見えました。部分日食をちゃんと見たのは初めてだったので少し感動しました。次の部分日食は2030年で10年後だけど、次回も見たいです。

